

世界の課題に思いを馳せ、自分にできることを考えるきっかけに

第11回 清水寺で世界を語る



～貧困をなくそう、質の高い教育をみんなに、陸の豊かさを守ろう～



清水寺の境内に京都のNGOや教育機関、バレエ団が集結



ブースで世界の課題を知り、自分には何ができるのか一緒に考える機会を提供するイベントです



申込不要・参加費無料

日時:2023年11月3日(祝・金)11:00～16:00

場所:清水寺(南苑付近、経堂)

※雨天決行ですが、天候により、一部実施できない企画があります。荒天の場合は、会場となる清水寺の判断に準拠します。

桧垣バレエ団による演目披露(経堂)



- 【演目】「眠れる森の美女」第3幕より
- 【出演】小西裕紀子 巽誠太郎
他桧垣バレエ団
- 【上演時間】
第1回 13:30～
第2回 14:00～
- 【舞台】株式会社京都舞台美術製作所
(石田恒憲、宮原直美)
- 【照明】株式会社リュウ(宮島靖和)
- 【音響】岩塚広之



イメージ写真 ©テス大阪

ブース出展(南苑付近) 11:00～16:00

NGOによる活動紹介・物品販売、教育機関の活動発表・展示

コーヒーなど世界中のフェアトレード商品販売や京都先端科学大学附属中学校高等学校柔道部による投げの形披露、京都府立北稜高校の生徒によるメッセージパネル製作、SDGs研究発表を実施します。

SDGs市民社会ネットワーク、テラ・ルネッサンス、日本国際民間協会の、京都先端科学大学附属中学校高等学校、京都府立北稜高校、関西NGO協議会



主催：清水寺で世界を語る実行委員会

音羽山清水寺 一般社団法人桧垣バレエ団 一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
公益社団法人日本国際民間協会の(NICCO) 京都先端科学大学附属中学校高等学校 京都府立北稜高等学校 特定非営利活動法人関西NGO協議会

後援 京都府 京都市 京田辺市 日本国際連合協会京都本部 京都府教育委員会 京都市教育委員会 公益財団法人京都府国際センター

出展団体紹介

一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク

一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク（SDGsジャパン）は、持続可能な社会の実現を目指して2016年に設立された、日本の市民社会組織が中心のネットワーク組織です。SDGs達成に関心の高い、民間企業、研究機関、国際機関、政府、自治体などの連携を進め、140余りの市民社会団体と活動しています。SDGsの基本解説をした書籍「そだったのか。SDGs 2020」は高校や大学でテキストとしても採用されており、ウェブサイトでの一般向け販売もしています。



関西NGO協議会は、高校生を対象とした国際協力イベント「ワン・ワールド・フェスティバル for youth」などの啓発イベントやNGO支援活動、政策提言を行っています。当日はNGOやSDGsについて等幅広い分野で情報提供やアドバイスを行います。お気軽にご相談ください。

特定非営利活動法人関西NGO協議会

公益社団法人 日本国際民間協力会（NICCO）

NICCO（ニッコ）は、1979年に京都で発足した国際協力NGOです。「駆けつける。そばにいる。」をモットーに、現地の人々の力を信じ、人々に寄り添いながら、支援を続けています。43年間、世界26カ国で、緊急災害支援、環境に配慮した自立支援、人材育成に取り組んできました。現在は、ヨルダンとウクライナで活動しています。ブースでは、フェアトレード商品の販売と活動紹介を行います。

認定NPO法人 テラ・ルネッサンス

テラ・ルネッサンスは、2001年に設立し、地雷、子ども兵、小型武器の課題に取り組む認定NPO法人です。カンボジア、ラオス、ウガンダ、コンゴ、ブルンジ、ウクライナ、台湾、日本で活動を行っています。アジア地域では、地雷や不発弾の被害に苦しむ人々への支援、アフリカ地域では、元子ども兵や紛争被害者の人々への支援を中心に活動を行ってきました。ブースでは、フェアトレード商品の販売と、子ども兵や地雷について、わかりやすく解説します。

京都先端科学大学 附属中学校高等学校

柔道は日本古来に伝わる伝統の武道で、その基本理念は「精力善用」「自他共栄」とされています。精力善用とは「修行を積み磨かれた能力を、世の中の役立つことに使い貢献する」という意味で、自他共栄とは、「互いに信頼し、助け合って、自分もほかの人も共に栄えて、素晴らしい世の中をつくる」という意味です。

柔道を通して、世界中に平和の精神を広めるため、今回は「形」と呼ばれる攻撃防御の理合いを習得するための稽古法のうち「投の形」を披露します。技を掛ける「取（とり）」と技を受ける「受（うけ）」の息の合った動きを是非ご覧ください。

京都府立北稜高等学校

(1) 天文学部

「風倒木に新しい命を吹き込んでみた

～風倒木ブロックを使ったワークショップ」

2018年の台風21号によって京都の山々でたくさんの風倒木被害が発生しました。私たちはその発生メカニズムを長期にわたって調査・研究し、全国大会でも発表してきました。その一方で、風倒木の処理と利活用が課題となっています。私たちは風倒木から子どもの空間認識能力を育む「風倒木ブロック」を作りました。「どこまで高く積み上げられるか？」というシンプルな課題に子どもはもちろん、保護者の方も夢中になれるかも？

(2) SDGsゼミ

SDGsについて学んでいる高校生の学習内容を紹介します。

一般社団法人桧垣バレエ団

古典バレエを上演する一方、日本独自の作品創造に意欲的に取り組む。

オリジナル作品の京都劇場での公演、ロームシアター京都オープニング記念事業としての公演など、自主公演は72回を数える。2005年、ヨーロッパに進出、ベルリン公演を実施。

2014年6月には、「みつこーMITSUKO - 黒髪の伯爵夫人」をゆかりの地ウィーンで、2015年5月には、10度目の海外公演となる「椿姫」をフィレンツェ・ヴェルディ劇場で上演、欧州各地で日本のバレエを精力的に紹介し、現地の観客を魅了、高い評価を得ている。2013年以来経堂でこのイベントテーマに沿ったバレエ奉納を実施。2023年9月1日には桧舞台の語源となったと言われる本堂舞台上で「白鳥の湖」を上演。

「みつこー MITSUKO - 黒髪の伯爵夫人」は、平成16年度文化庁芸術祭賞大賞を受賞した。これまでの功績が評価され理事長の桧垣は令和元年文化庁長官表彰を受けた。